

Making History: Archivists working with Local Communities to create Archives of the Future

歴史をつくること：将来の文書館を創造するために地域
コミュニティと共に働く文書館員

マーガレット・ボニー氏は、イギリス中世史家であると同時に、「レスタシャー・レスター・アンド・ラトランド文書館」の文書館員(一時期、館長)でもありました。マーガレット・ボニー氏が文書館員として中心的に関わった複数のコミュニティ歴史プロジェクトに関する講演を通して、現代の多民族都市レスターが抱える問題の一端を日本の聴衆に理解してもらうことは、「多民族化」が進行しつつある日本の将来を考える上でもきわめて重要な意義があります。皆様のご来場をお待ちしています。

〈講演者〉 **Dr. Margaret Bonney**



Dr. Margaret Bonney (左二)



〈日 時〉：2013年10月26日(土)

15時30分～17時00分

〈場 所〉：駿河台キャンパス, リバティ・タワー 1163教室(16階)

〈対象者〉：学部生 院生 教員 社会人

〈言語〉：英語 (当日、英語の報告原稿配布)

〈セミナー推進者〉：佐藤 清隆 明治大学文学部専任教授

懇親会のご案内：

2013年10月26日(土) 17時15分～19時45分
会 場：リバティ・タワー23階サロン燦 (駿河台キャンパス)

問い合わせ先：

文学部教授 佐藤 清隆

Tel: 03(3296)2225(研究室直通), E-mail: fwht7773@gmail.com

予約不要・聴講無料